

安全強化の具体策を勧告

潘基文・国連事務総長

国連の潘基文事務総長は十九日、福島第一原発事故の影響を国連の全組織を挙げて調査するなど、原子力の今後の安全性強化のために具体的な実用的なステップ五項目を世界に呼びかけた。ウクライナのV・ヤヌコビッチ大統領の主導で開催された「安全で革新的な原子力エネルギーの利用に関するキエフ・サミット」の席で明らかにした。二十五年前に同国で起きたチェルノブイリ事故を振り返るとともに、福島第一原発事故発生を契機に、最大限の安全性と平和利用を同時に保証するにどうしたらいいか、世界全体がこの基本的な問題を再考すべき時が来ていると訴えた。



潘基文事務総長(左)は、IAEAの天野事務局長、ウクライナのヤヌコビッチ大統領とともにチェルノブイリ発電所を訪問した。

子力安全の新たな結びつきを一層重視していく必要がある。原子力発電所は地震や津波、火事や洪水などの全てに耐えねばならない。

④原子力の費用対効果分析を改めて実施しなくてはならない。核不拡散体制下で原子力を平和利用する権利が守られるよう、国連は福島事故の影響を全機関体制で調査する考えだ。

⑤原子力発電所の安全性とセキュリティは明らかに異なる問題だが、一方を促進すればもう一方も増強されるため、これらの結びつきを一層強める必要がある。

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

米国内でサウスステキラス・プロジェクト(STP)原子力発電所(II)の増設計画を進めていたNRG社は十九日、同計画への今後の投資を打ち切ると発表した。

福島第一原発事故により、東京電力が約束していた出資参加が期待できなくなったほか、規制当局による安全基準見直しなどの動きが原因と見られている。

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

開発が現在直面する大きな課題、当社がこの五年間に投入した莫大な資金を考えると、株主達にこれ以上の投資を正当化する(ことは不可能だ)。

百三十五万kWのABWR二基を建設する同計画では、当初、NRG社と東芝が八八対一二の比率で出資する。INNA社、およびテキサス州の公営電気事業者のCPS

エネルギー社が折半で進めていた。が、建設見積費の高騰によりCPS社は昨年二月に出資比率を七・六五%に縮小。同年五月には東芝が、米政府による融資保証適用を条件にINNA社傘下の

プロジェクト企業に二〇%の出資を約束した。しかし、これまでに融資保証適用の言葉は得られず、福島事故後は米原子力規制委員会が同事故の教訓を規制要求項目に盛り込む可能性が出てき

が承認し、五月末までに確定すれば、六月十二日に予定されていた国民投票はキャンセルされることになる。福島事故により悪化した国民感情を鑑みれば、今回の法修正は同投票によって原子力復活が完全に撤回されるのを避けんがための手段という反対派の懸念もあながち否定はできない。

同事務総長はまず、二つの事故が残した教訓は健康と環境への直接的な脅威となり、経済破壊を引き起こしたほか、農産物の取引にも被害を与えるなど、どちらも憂慮すべき課題と恐怖を提起したと指摘。原子力ではこうした影響が国境を越えるという性質上、将来的に安全性を強化していくには次の五点が必要だと提唱した。

①国レベル、国際レベルで安全基準の徹底的な

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

安全性向上で各国に提案

露大統領

ロシアのD・メドベージェフ大統領は二十六日、チェルノブイリ事故後二十五周年の犠牲者追悼式典で、世界の原子力発電所における安全性強化で国際的な法制システ



メドベージェフ大統領は、追悼式典で犠牲者(左)を慰問した。

分析結果を、世界で急速に拡大している民生用原子力施設への対応としてまとめたもので、すでに国際原子力機関(IAEA)や主要八か国(G8)、新興五か国(BRICS)および独立国家共同体(CIS)の各国首脳に送信。G8などの場で協議を検討中という。ロシアが原子力に賭ける電力の国内需要の一七%程度だが、CIS諸国やインド、新規導入国への原子炉輸出を推進しているこ

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

投資打ち切りを決定

米NRG社 STP増設計画で

米国内でサウスステキラス・プロジェクト(STP)原子力発電所(II)の増設計画を進めていたNRG社は十九日、同計画への今後の投資を打ち切ると発表した。

福島第一原発事故により、東京電力が約束していた出資参加が期待できなくなったほか、規制当局による安全基準見直しなどの動きが原因と見られている。

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

安全局に安全性改善勧告を傳達

フランス電力

フランス電力(EDF)は二十一日、福島第一原発事故後初めて、仏原子力安全局(ASN)に対する一連の勧告事項をとりまとめ、ASNに伝達した。

国の即時対応タスク・フォースを創設して、緊急時に水と電力の確実な供給体制を整えるなど、国内で稼働する原子炉五十八基の安全性と管理体制を大幅に改善する方針だ。

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため

社説「原子力推進」呼びかけ

英・FTタイムズ紙

英国のフィナンシャル・タイムズ紙は二十五日付けの社説で、「今こそ原子力を再生させる時に至った」との見解を表明した。同紙は数日前、九人のノーベル平和賞受賞者が原子力の段階的廃止を求めた書簡を各国元首に送ったことに触れ、彼らの主張とは裏腹に「原子力のない世界は安定性が低くなる」と断言。世界状況が欧州北部に当ては

同計画では二〇〇九年二月に、東芝がEPC(設計・調達・建設)契約を受注、日本企業として初めて海外から請け負った新設計画となるはずだった。今後はプロジェクト企業に一部出資している同社が建設・運転一括認可(COL)取得のため